

地球ひろば

ともに つくる ぼくらの未来

協力: JICA (ジャイカ)
https://www.jica.go.jp/hiroba/

フィリピン②



- 国名 フィリピン共和国
- 面積 29万9404平方キロメートル(日本の約8割)。
- 人口 約1億98万人(2015年フィリピン国勢調査)
- 民族 主にマレー系。ほかに中国系、スペイン系や少数民族
- 言語 国語はフィリピン語。公用語はフィリピン語と英語。ほかに80前後の言語がある
- 宗教 国民のほとんどはキリスト教徒。イスラム教徒は5%(ミンダナオでは人口の20%以上)

<編集部注> 中田さんはフィリピンのミンダナオ島で活動していましたが、現在ほかのJICAスタッフと共に首都マニラに避難しています。5月から島でフィリピン国軍とイスラム過激派との戦闘が始まり「戒厳令」が全域に出されたためです。今回の記事は、戒厳令が出る前の状況をもとにしています。戒厳令は非常時に発令され、軍や警察に強い権限が与えられるという内容で、12月末までの予定です。

信頼される町をつくる



町役場近くで橋のない川を渡る住民

JICAフィリピン・ミンダナオ島能力強化プロジェクトの専門家
なかだまみこ
中田麻美子さん



フィリピンのミンダナオ島JICA能力強化プロジェクトで活動中。国連開発計画(UNDP)で紛争影響国ガバンス事業担当後、国連ネパール和平プロセス監視業務に。JICAでは企画調査員としてネパール平和構築支援を担当後、フィリピンへ。「地方自治体を強くするお手伝いをしています。3歳と5歳の我が子が大好きになった常夏のフィリピンの海に一家で癒やされています」

届かない公共サービス

大小7000を超える島からなるフィリピンで、2番目に大きい島・ミンダナオ島では、一部の地域で長い間、反政府グループとフィリピン政府とが戦っていました。2014年に和平合意が結ばれましたが、長期にわたる紛争の結果、島の南西部には開発が遅れている地域があります。そこでは政府がきちんと動いておらず、住民は生活に必要な「公共サービス」が受けられていません。日本では、水道や電気、図書館やバスなどの公共サービスは「あるのが当たり前」ですが、ミンダナオ島では、無いところが多く、住民の不満も募るばかりです。



町役場近くの給水施設を見せる町長と住民

住民の根強い不信感

人々は地域のお役所など(自治体といいます)を信頼していません。自治体で働く町長や職員のことを、税金を使ってぜいたくをしている悪い人たちと思っている人も多くいます。職員の中には、採用試験のようなものに受かって働いている人もいますが、町長の家族や親戚が試験なしで就いている

こともよくある話です。そのため、町長が代わると、職員の顔ぶれや仕事のやり方なども変わり、町を動かすのに必要な法律などすべてを最初から作り直さなければならないこともあります。

資金を集めるために

公共サービスが行き届かないのは自治体にお金がないのも原因のひとつです。なぜお金がないのでしょうか。自治体がお金を集める方法の一つに税金があります。これまで税金などを集める仕組みがうまくいってなかったこともありますが、なにより自治体への不信感が住民にありま

す。まずは信頼回復が大事です。町長や職員の仕事のやり方を改めるために研修をし、また住民にも、税金を払うことの大切さをわかってもらう活動などを粘り強く進めるのが第一歩です。

法に沿った地域運営を

自治体には、公共サービスを住民に届ける義務があります。町を開発するためにお金を用意し、住民から話を聞き、住民が必要と思っているものを作るための計画を立てます。法律を作り、実行し、使ったお金について国に伝えるのも大事な仕事です。自治体がきちんと国の定めた法律に沿って住民とともに地域運営をできるよう、お手伝いするのが私たちの国際協力です。

はじめよう SDGs

しらべてみよう
かんがえてみよう



Q1 もし、あなた自身や、大切な友達が差別を受けたり、いじめにあたりたら、どんな気持ちになりますか。

Q2 どんな差別やいじめがありますか。どうしたら学校の中の差別やいじめが無くなりますか? 学校の先生と一緒にみんなで話し合ってみよう。

トラブルを解決する方法を考えよう。意見を伝えるために暴力を使わず、話し合いをしよう。



人に平和と公正を

SDG16は、すべての人が司法法(法律)に基づいた裁判や手続き(手続)を利用でき、すべての人が平等に守られる、平和で公正な社会を目指しています。

人を傷つけ、守る。そして、みんなが参加して話し合うことで、ルールは力を発揮します。

SDG16は、すべての人が司法法(法律)に基づいた裁判や手続き(手続)を利用でき、すべての人が平等に守られる、平和で公正な社会を目指しています。

を振る、ひどい言葉を浴びせ、相手をねじ伏せる。ケンカやいじめ、犯罪、戦争、やテロなど、家庭、学校、社会、国家で暴力的な出来事があります。暴力は心と体を傷つけ、時には命も奪います。暴力に頼らない解決法はないでしょうか。

例えば「きちんとしたルールをつくる」。みんなが意味を理解し、守る。そして、みんなが参加して話し合うことで、ルールは力を発揮します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

持続可能な開発目標 SDGs
(Sustainable Development Goals)
2015年に国連の場で加盟国が決めた30年までの世界の目標です。

